

RPPC メールマガジン 第 791 号

リサイクルポート推進協議会（令和元年 9 月 18 日）

■事務局からのお知らせ

(1) 第 1 回 広報部会 開催について

日時：9 月 24 日（火） 15:00～

場所：みなと総合研究財団 3 階 会議室

(2) 令和元年度「リサイクルポートセミナー」開催決定

テーマ「廃プラスチックについて（仮）」

日時：11 月 5 日（火） 午後

場所：第一ホテル東京シーフォート 3 階 ハーバーサーカス

交流会：28 階 トップ・オブ・ザ・ベイ 17:30～

(3) NPO 法人山形県リサイクルポート情報センターのメルマガを添付いたしました。

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 赤羽国土交通大臣が就任会見、コンテナ戦略港湾政策推進

第 4 次安倍再改造内閣において国土交通大臣に就任した赤羽一嘉（あかば・かずよし）氏は 9 月 12 日、専門紙等との就任会見で、国際コンテナ戦略港湾政策の重要性並びに施策推進の方向性や、首都圏空港の機能強化、建設業の生産性革命や担い手確保について考えを語った。

赤羽大臣は、港湾分野の取組みとして、国際コンテナ戦略港湾政策について、今年 3 月にフォローアップを行い、今後の概ね 5 年間の政策目標や個別施策等をまとめていることを踏まえ、「これまでの施策で着実に成果は出てきている。私自身の地元神戸（衆議院・兵庫 2 区選出）においても、神戸港では 2018 年の外貿全体のコンテナ取扱量は過去最高の 294 万 TEU となり、横浜港においては今年、欧州航路が再開している」と語り、集貨・創貨・競争力の強化といった 3 本柱の取組みを引き続き、

しっかりと進めていきたいと述べた。

また、特に重視する取組みとして、「アジアからの広域集貨が重要となる。『アジアの中の日本のメインポート』といった視点で、しっかりと取り組んでいきたい」、と語った。

一方、社会資本整備に関する取組みとして、防災・減災、国土強靱化、老朽化対策等について、「近年、激甚化する災害の中で、インフラを整備し、老朽化対策等を着実に実施することは、国民の暮らしに守ること、特に地域経済を支えることに繋がる」、との考えを示した。

---

## 2. 広島港宇品地区ふ頭再編事業、上屋の撤去工急ぐ

中国地方整備局広島港湾・空港整備事務所は広島港宇品地区のふ頭再編事業で、現在3棟目（1号上屋）となる上屋撤去工事の手続きを進めている。工期は令和2年5月末で、引き続き隣接する2号上屋も早期撤去し、その後は速やかに宇品地区の水深12m耐震強化岸壁整備に入っていきたい考え。

宇品地区マイナス12m岸壁の耐震改良事業では、老朽化が進行している既設のマイナス10m岸壁を船舶の大型化に対応してマイナス12mに増深すると共に、耐震強化岸壁として整備し、大規模震災時の広島都市圏への緊急物資輸送の拠点とする。

ただ同耐震強化岸壁への改良では、岸壁背後に立地している古くなった県営上屋を撤去して液状化対策を行う必要があり、岸壁本体の改良に先立って上屋の撤去工事をこれまで進めてきている。4棟あった上屋のうち既に2棟の撤去を終えており、現在3棟目の撤去手続きに入っている。広島港湾・空港整備事務所では引き続き4棟目の撤去が終わり次第、液状化対策工事と共に前面の岸壁改良に着手していく方針。

---

## 3. 川崎市、川崎港東扇島の堀込部埋立方法を検討

川崎市は川崎港の東扇島堀込部土地造成事業で、堀込部埋立実施方策を検討している。7月にその検討業務を日本工営に委託している。堀込部の埋立手順や建設発生土の受入方法を検討する。

堀込部の埋立は水深が深い段階ではJR東海が海上輸送してきた発生土砂を市の指示に沿って土運船から直接投入するが、その埋立方法や開口部から土砂が漏れないようにするための投入範囲などを検討する。

また埋立が進んだ段階では開口部を閉鎖してFCSによる薄層投入を市が行うが、その場合の土運船からの陸揚げ場所や機械、FCSまでの運搬方法、ストック場所など

を検討する。

【港湾空港タイムス 9月16日号から編集】

////////////////////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部会長：新谷 聡 りんかい日産建設（株）

部会員：丸岡 裕人 日本製鉄（株）

友歳 巖 五洋建設（株）

安藤 彰 東京都

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：押田、清水、安田

URL: <http://www.rppc.jp/> E-mail: rppc\_jimukyoku@wave.or.jp

////////////////////////////////////

■会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡ください。

開催案内等の情報をメルマガで配信致します。

■メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡ください。

■メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡ください。